

胃 集 団 検 診 (地 域)

動 向

平成21年度住民対象の胃がん検診の受診者数は、19,407名で前年比2,457名の減少となった。

県の集計によれば、地域の胃検診の対象人口は約90万人であり現行のカバー率は約7%前後であることを考えると一層の受診率向上が必要である。

受診者数を増加させるためには初診者の掘り起こしが必要であるが、近年受診者の初診率は低迷しており、今後各市町村とも初診者増加対策を練る必要があると思われる。

又、現在がん検診は市町村の単独事業として実施されているが、胃がん検診の有効性は厚生労働省の研究班により証明されており、住民サービスの低下の無いよう今後益々の受診率向上が望まれる。

なお、レントゲンDR化・8枚撮影法等により精度の向上に努力しております。

一方、協会では神奈川県消化器集団検診機関一次検診連絡協議会の事務局を前年度に引き続き担当し、会の運営に協力している。

方法・結果

平成21年度地域検診における胃がん発見数は22名（前年度15名）であった。要精密検査率は8.4%（前年度9.1%）、また要精密検査数1,633名（前年度1,992）であったことより、陽性反応的中度（PPV）は1.32（前年度0.75）であった。したがって要精検

【訂正とお詫び】

平成18年度から20年度の鎌倉市胃がん検診実施数に誤りがありました。

年度ごとの正しい実施数及び精密検査結果（確定診断）について、下記に掲載させていただきます。

訂正とお詫びを申し上げます。

鎌倉市受診者数及び精検結果

区 分	受診者数	要精検者		精検受診者		確 定 診 断							
		数	%	数	%	胃がん	胃ポリープ 及び胃ポリ ポージス	胃潰瘍及 びその癒 痕	十二指腸 潰瘍及び その癒痕	共存潰瘍 及びその 癒痕	その他の 疾患	異常なし	
20年度	男	1 581	143	9.0	92	64.3	4	9	24	0	0	20	35
	女	1 783	96	5.4	56	58.3	0	12	12	0	0	18	14
	計	3 364	239	7.1	148	61.9	4	21	36	0	0	38	49
19年度	男	1 240	118	9.5	89	75.4	7	23	12	2	3	19	23
	女	1 408	121	8.6	93	76.9	1	38	8	4	1	7	34
	計	2 648	239	9.0	182	76.2	8	61	20	6	4	26	57
18年度	男	1 053	142	13.5	86	60.6	8	28	10	0	0	21	19
	女	1 140	145	12.7	95	65.5	1	56	10	0	0	12	16
	計	2 193	287	13.1	181	63.1	9	84	20	0	0	33	35

関係の集計表は84頁に掲載